

こえ
聲

新成人に聞きました
私のいたいこと



こまつさき りょうや
小松崎 亮也さん
(祖母井)

若者と創り上げていく芳賀町

成人の日を迎えることができたのは、家族や地域の皆様をはじめ、多くの方々の支えがあったからです。心より感謝申し上げます。

私がこれまで生活してきた中で、町に様々な変化があったように感じます。近年では、街並みの変遷や路面電車LRTの工事、大きなイベントの開催など芳賀町は大きく変わりつつあります。LRTの完成により通勤、通学といった交通の便が更に良くなることで若年層の人口流入も予想されます。更に若者を増やすために、町の魅力を伝えるためのイベントなど様々な活動が考えられます。それに加えて、若者をはじめとした町民が町に地域づくりを目的とした提案をできる機会を設けることも必要だと思えます。このような方策を考え実施することで、若者の増加に繋がるはずです。これからの芳賀町がより魅力的な町になることを願っています。



しりり せき
瀬古 朱里さん
(ハツ木)

すべての人が住みやすい町に

私は生まれてから20年間、芳賀町で過ごしています。高校は宇都宮市の高校に進学しましたが、芳賀町の自然は忙しい毎日に一息つけるような安心感をくれました。そんな芳賀町で過ごせていることをとても嬉しく思います。

自然豊かであるという利点がある一方で、交通手段が限られてしまうという欠点があります。2023年8月にはLRTが開業するという話を聞いています。しかし、本田技研正門までで終点となってしまう、多くの芳賀町民はLRTに触れる機会が少ない可能性があります。高齢者や障害をもつ方々は車の運転が難しいこともあり、活動範囲が限られてしまいます。芳賀町は、病院にかかるのに車が必須な状況です。すべての人が暮らしやすい芳賀町になることを祈っています。



もり ここな
森 心那さん
(西水沼)

誇りの町

家族だけでなくたくさんの方々に支えていただき、無事に二十歳という大きな節目を迎えることができました。

私は、大学進学を機に芳賀町を離れ生活しています。それをきっかけに自分が育ってきた環境、自然豊かであり地域全体の繋がりが深く安心して生活ができるこの町に誇りと感謝をととても感じています。帰省をさせてもらう度に芳賀町が自分の故郷であり、生まれここまで育ったことが嬉しく思います。

年々色々なものが新しくなっていく、LRTも運行に向けて進んでいて新たな魅力ある町になっているのを見て、自分もしっかりと進んでいこうと思います。たくさん思い出があり、私の誇りであるこの芳賀町をいつか支える側になれるようこれからも頑張っていきたいと思います。